

リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 単元の中で、個別最適な学びと協働的な学びが生まれる場面を設計する

単元（題材）の中で個別最適な学びが生まれやすい場面と協働的な学びが生まれやすい場面を整理し、各教科で基本となる学習の流れを確認した。

個別最適な学びを実現させるための学習展開

導入

- ①問いをもつ
- ②予想を立てる
- ③学習内容を知る
- ④追究（求）計画を立てる
 - ・ 時間
 - ・ 方法
 - ・ 順番
 - ・ 情報活用
 - ・ 学習環境

追究（求）

- ⑤追究（求）する
 - ・ 教科書、資料集を理解する
 - ・ 動画を視聴する
 - ・ 追究シートに情報をまとめる
 - ・ 知識・技能を確認する
- ⑥教師のチェックを受ける
- ⑦特設の課題やパフォーマンス課題に取り組む
- ⑧学習を振り返る

終末

- ⑨問いに対する自分の考えをまとめる

リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 単元の中で、個別最適な学びと協働的な学びが生まれる場面を設計する

協働的な学びを実現させるための学習展開

導入

追究（求）

終末

- ①問いを共有する
- ②予想を共有する
- ③学習内容を共有する

- ④他者参照しながら追究（求）する
- ⑤友や外部と情報共有をしながら追究（求）する
- ⑥外部の専門家などから情報を得る

- ⑦友のまとめや成果物を共有する

4 単元における個別最適な学び、協働的な学びについて

個別最適な学びを実現するために、4点を特に意識をした。1点目、学習の順番や時間の使い方を自分で選択できるようにした。2点目、誰の質問にいくつ答えるか、自分で選択できるように設定した。3点目、その人に合った有益な情報を、インターネットやアイデア集などを参考にして、内容、順番、使う英語など自由に選択できるようにした。4点目、質問や表現に悩んだ際に、教師の自作資料や、パドレット、スライド上で他者参照できるようにした。また、追究に関するシートなどはclassroom上にあげておくことで、いつでもどこでも参考にできるようにした。

classroomにアップした資料など



実際の流れと完成例・家族紹介スライド質問集・表現集・アイデア集・パドレット・お助け動画・キャンパでの動画の撮り方

協働的な学びを実現するために、同じ選択をした人同士で相談したり、一緒に活動したりできるスペースを作る。また、パドレットにALTの先生にどんな質問をしたか記入することで、お互いに参考にできるようにした。

4 単元における個別最適な学び、協働的な学びについて

〈個別最適な学びを実現するために〉

- ・学習の手引きで学習の流れを確認し、個々の学習計画を立てる。
- ・教科書の資料だけではなく映像の資料を用意し、またインターネットでの情報収集と利用を取り入れ、追究の方法を各自が選択し、見通しをもった学習になるようにする。
- ・まとめのドキュメントを2種類用意し、調べてまとめることが苦手な生徒も自分のペースで取り組めるようにする。また、ドキュメント以外のツールの使用も許可していく。

〈協働的な学びを実現するために〉

- ・各自がまとめにつかっているツール（問題追究シート）を参照できるようにし、友達の追究の様子を参考にしたり、相談相手を見つけたりできるようにする。（必要により生徒がまとめたものを印刷して掲示し、それを参考に相談相手を見つけられるようにする。）
- ・学習問題3については、友達と一緒に追究することもよいものとする。

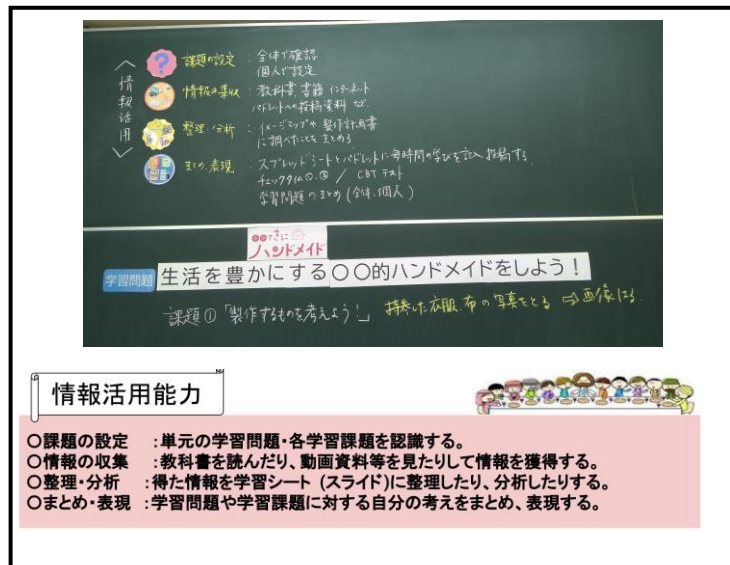
指導案（構想カード）の中に、この単元で特に意識をした個別最適な学びと協働的な学びの一体化を実現するための手立てについて記入をする項目を設けた。

【取組内容】 情報活用能力を意識した各教科共通の指導案と振り返りシートなど

指導案

導入場面

授業構想カード 10月29日(火) 5校時 3年1組 3年2組 合計4名 教科名(保健体育科) 授業者: 単元名「体つくり運動」 内容、指導事項 A 体つくり運動 イ 実生活に活かす運動の計画	3 単元内自由進度を行うための教師の手立り																					
1 評価規準 <table> <tr> <th>知識・運動</th><th>思考・判断・表現</th><th>主体的に学習に取り組む態度</th></tr> <tr> <td>運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。</td><td>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みに助け合い考えあひあうこと、一人ひとりに力を及ぼすとともに、自己や仲間と活動できると大切にしようとする、健康の考えたことを他者に伝えたい思いに賛同しようとするなどを行って、健康・安全を確保しつづけている。</td><td></td></tr> </table>	知識・運動	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みに助け合い考えあひあうこと、一人ひとりに力を及ぼすとともに、自己や仲間と活動できると大切にしようとする、健康の考えたことを他者に伝えたい思いに賛同しようとするなどを行って、健康・安全を確保しつづけている。		<table> <tr> <th>学習の過程 (情報活用能力)</th><th>教師の支援</th><th>ICT</th></tr> <tr> <td>課題の設定</td><td> ・生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。 ・体力テストの結果から実態を把握したり、今後の運動への関わりや、目標に合わせて運動の計画を立てる。 ・学級の手持ちをクラスルームに提示し、生徒がスプレッドシートに単元の計画表を作成できるようにする。 ・健康の保持増進、調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てて取り組む(①ねらい(健康)に生活するための体力の向上を図る運動、運動を行うための体力の向上を図る運動) ②いつ、どこで運動するのか ③どのような運動を選択するのか </td><td>   </td></tr> <tr> <td>情報の収集</td><td> 体育実技の冊子や運動に関する資料、保健の教科書の体力に関するページなどを提示し、自身の実態や目標に合わせて運動計画を立てられるようにする。また、インターネットでも適宜必要となるデータを収集できるように伝える。 </td><td>    </td></tr> <tr> <td>整理・分析</td><td> ・健康に生活するための体力向上コース、運動を行うための体力向上コースの例をスライドCanvaで用意し、自分の実態や目標に合わせて選択、変更できるようにしておく。 ・canva、スライド共に、友の意見を参考にしながら自分の考えが深められるように他者参照できるようにしておく。 </td><td></td></tr> <tr> <td>まとめ・表現</td><td> ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認するチェックリストを設ける。 ・毎時間の振り返りを行うためのスプレッドシートを用意する。 ・個々の願いや目標に合わせた計画となっているのかを検討するチェックリストを設ける。 </td><td>   </td></tr> </table>	学習の過程 (情報活用能力)	教師の支援	ICT	課題の設定	・生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。 ・体力テストの結果から実態を把握したり、今後の運動への関わりや、目標に合わせて運動の計画を立てる。 ・学級の手持ちをクラスルームに提示し、生徒がスプレッドシートに単元の計画表を作成できるようにする。 ・健康の保持増進、調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てて取り組む(①ねらい(健康)に生活するための体力の向上を図る運動、運動を行うための体力の向上を図る運動) ②いつ、どこで運動するのか ③どのような運動を選択するのか	 	情報の収集	体育実技の冊子や運動に関する資料、保健の教科書の体力に関するページなどを提示し、自身の実態や目標に合わせて運動計画を立てられるようにする。また、インターネットでも適宜必要となるデータを収集できるように伝える。	  	整理・分析	・健康に生活するための体力向上コース、運動を行うための体力向上コースの例をスライドCanvaで用意し、自分の実態や目標に合わせて選択、変更できるようにしておく。 ・canva、スライド共に、友の意見を参考にしながら自分の考えが深められるように他者参照できるようにしておく。		まとめ・表現	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認するチェックリストを設ける。 ・毎時間の振り返りを行うためのスプレッドシートを用意する。 ・個々の願いや目標に合わせた計画となっているのかを検討するチェックリストを設ける。	 
知識・運動	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																				
運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みに助け合い考えあひあうこと、一人ひとりに力を及ぼすとともに、自己や仲間と活動できると大切にしようとする、健康の考えたことを他者に伝えたい思いに賛同しようとするなどを行って、健康・安全を確保しつづけている。																					
学習の過程 (情報活用能力)	教師の支援	ICT																				
課題の設定	・生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。 ・体力テストの結果から実態を把握したり、今後の運動への関わりや、目標に合わせて運動の計画を立てる。 ・学級の手持ちをクラスルームに提示し、生徒がスプレッドシートに単元の計画表を作成できるようにする。 ・健康の保持増進、調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てて取り組む(①ねらい(健康)に生活するための体力の向上を図る運動、運動を行うための体力の向上を図る運動) ②いつ、どこで運動するのか ③どのような運動を選択するのか	 																				
情報の収集	体育実技の冊子や運動に関する資料、保健の教科書の体力に関するページなどを提示し、自身の実態や目標に合わせて運動計画を立てられるようにする。また、インターネットでも適宜必要となるデータを収集できるように伝える。	  																				
整理・分析	・健康に生活するための体力向上コース、運動を行うための体力向上コースの例をスライドCanvaで用意し、自分の実態や目標に合わせて選択、変更できるようにしておく。 ・canva、スライド共に、友の意見を参考にしながら自分の考えが深められるように他者参照できるようにしておく。																					
まとめ・表現	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認するチェックリストを設ける。 ・毎時間の振り返りを行うためのスプレッドシートを用意する。 ・個々の願いや目標に合わせた計画となっているのかを検討するチェックリストを設ける。	 																				
R6 研究テーマ「目的意識をもつて、粘り強く取り組む生徒の育成」との関連：教科で期待する生徒の姿 保健体育科では、子どもたちが今ある力で運動に張りこんでいく中で疲れをもち、その実現に向けて他者とかかわり、互いに協力しあう中で、運動の楽しさや喜びを感じていく姿を期待し授業づくりを進めてきた。今回は、自身の運動との関わりを見つめ直し、自分の運動目的に合った運動の計画・実践を何度も繰り返し、主観的・客観的根拠から目標に合致した運動になっているのかを検討していく姿を期待する。 🎯 課題の設定 📊 情報の収集 🧠 整理・分析 🗨️ まとめ・表現																						
2 指導と評価の計画 計10時間 <table> <tr> <th>学習過程</th><th>学習活動【単元の学習問題】 (丸付き数字は授業時刻)</th><th>学習評価</th></tr> <tr> <td>①</td><td>①体力テストの結果から自分の体力について知り、現在の自分の運動への関わりを振り返り、これからの生活の中でどのように運動と関わっていくかを考える。 生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。</td><td>つまきと支援 総括に用いる評価</td></tr> <tr> <td>②</td><td>自分の目的に合わせて、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいか(運動を行うための体力の向上、健康に生活するための体力の向上)は自身の実態に合わせて目標を設定し、単元の学習計画を立てる。 ・学習の手持ちで単元で学習する活動を確認し、計画を立てる。</td><td>学習の過程 スプレッドシート</td></tr> <tr> <td>③</td><td>③④活動1 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認する。(チェックタイム1) 活動2 ・目標に合わせて資料を活用し、1週間の運動のスケジュールングを行い、バランスの取れた運動の計画を立てる。 活動3 ・運動を実践し、目標に合致する運動になっているか確かめる。 活動4 ・作成した運動の計画と目標が合致しているのか、検討する(チェックタイム2)</td><td>運動計画シート(Canva)振り返り用シート(スプレッドシート) チェックタイム(フォーム) 運動計画シート(Canva)</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>特設の課題に挑戦する ・運動、食事、睡眠、休養を意識して1週間の生活の計画を立て、実践する。</td><td>特設課題用シート</td></tr> </table>	学習過程	学習活動【単元の学習問題】 (丸付き数字は授業時刻)	学習評価	①	①体力テストの結果から自分の体力について知り、現在の自分の運動への関わりを振り返り、これからの生活の中でどのように運動と関わっていくかを考える。 生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。	つまきと支援 総括に用いる評価	②	自分の目的に合わせて、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいか(運動を行うための体力の向上、健康に生活するための体力の向上)は自身の実態に合わせて目標を設定し、単元の学習計画を立てる。 ・学習の手持ちで単元で学習する活動を確認し、計画を立てる。	学習の過程 スプレッドシート	③	③④活動1 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認する。(チェックタイム1) 活動2 ・目標に合わせて資料を活用し、1週間の運動のスケジュールングを行い、バランスの取れた運動の計画を立てる。 活動3 ・運動を実践し、目標に合致する運動になっているか確かめる。 活動4 ・作成した運動の計画と目標が合致しているのか、検討する(チェックタイム2)	運動計画シート(Canva)振り返り用シート(スプレッドシート) チェックタイム(フォーム) 運動計画シート(Canva)	⑤	特設の課題に挑戦する ・運動、食事、睡眠、休養を意識して1週間の生活の計画を立て、実践する。	特設課題用シート							
学習過程	学習活動【単元の学習問題】 (丸付き数字は授業時刻)	学習評価																				
①	①体力テストの結果から自分の体力について知り、現在の自分の運動への関わりを振り返り、これからの生活の中でどのように運動と関わっていくかを考える。 生活にわたって運動を豊かに実践していくために、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいかを提示し、単元の学習問題を設定する。	つまきと支援 総括に用いる評価																				
②	自分の目的に合わせて、現在の生活に運動をどう取り入れていけばよいか(運動を行うための体力の向上、健康に生活するための体力の向上)は自身の実態に合わせて目標を設定し、単元の学習計画を立てる。 ・学習の手持ちで単元で学習する活動を確認し、計画を立てる。	学習の過程 スプレッドシート																				
③	③④活動1 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則についてフォームで確認する。(チェックタイム1) 活動2 ・目標に合わせて資料を活用し、1週間の運動のスケジュールングを行い、バランスの取れた運動の計画を立てる。 活動3 ・運動を実践し、目標に合致する運動になっているか確かめる。 活動4 ・作成した運動の計画と目標が合致しているのか、検討する(チェックタイム2)	運動計画シート(Canva)振り返り用シート(スプレッドシート) チェックタイム(フォーム) 運動計画シート(Canva)																				
⑤	特設の課題に挑戦する ・運動、食事、睡眠、休養を意識して1週間の生活の計画を立て、実践する。	特設課題用シート																				



指導案（授業構想カード）を情報活用能力ベースとし、どの場面でどの情報活用のプロセスが必要となってくるかを明らかにしている。

単元の導入場面で、生徒に本単元における学習のプロセスを提示することで、単元を通して常に情報活用を意識しながら学習できるようにしている。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力を意識した各教科共通の指導案と振り返りシートなど

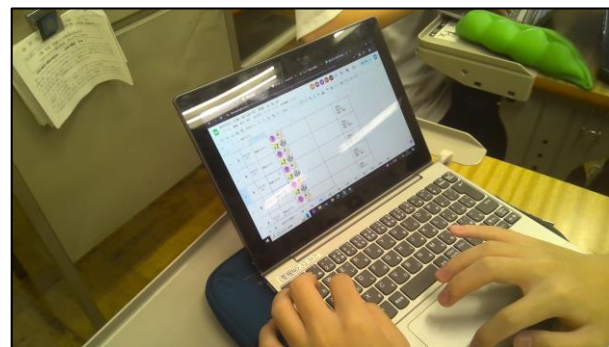
振り返りシート

単元名						
単元の学習課題						
〇チェックタイム						
チェック①	チェック②	チェック③	チェック④			
〇情報活用能力（学習の過程）						
課題の設定 情報の収集 整理・分析 まとめ・表現						
時間	月・日	計画（予定）	情報活用	実際	分かったこと	振り返り の強さ ◎・○・△
1						%
2						%
3						%
4						%

計画（予定）	情報活用	実際	分かったこと	振り返り ◎・○・△	単元の 学習課題 への理解度
学習問題①	標準	情報活用①	情報の収集では教科書の重要なところを線引いて、教科書から情報を集めたり、チェックタイムで車の値段などをグループをつかって調べた。整理分析ではわかったことをcanvaにまとめた。チェックタイムの自分の考えはしっかりかけたので、次回は友達の見解を参考にしてまた考えていきたい。	見直し ◎	20%
チェック①	コース	情報の収集		諦めない ◎	
情報の収集	整理・分析	整理・分析		興味・関心 ◎	
整理・分析	情報活用④	情報活用④			
チェック①	コース	情報活用①	情報の収集では教科書の重要なところを線引いて、教科書から情報を集めたり、チェックタイムの友達の見解を聞いたりした。整理分析ではわかったことをcanvaにまとめた。また、まとめ表現でチェックタイムを先生に見せた。少し遅れ気味なので次回はチェックタイム②に入れるようにする。	見直し ◎	40%
学習問題②	標準	情報の収集		諦めない ◎	
情報の収集	整理・分析	整理・分析		興味・関心 ◎	
整理・分析	まとめ・...	まとめ・...			

単元の学習課題						
単元の学習課題に対する自分の考え						
〇情報活用能力（学習の過程）						
課題の設定 情報の収集 整理・分析 まとめ・表現						
時間	月・日	計画（予定）	情報活用	実際	分かったこと	振り返り の強さ ◎・○・△
1		学習問題①	情報の収集			%
		学習問題②	情報の収集			%
		学習問題③	情報の収集			%
		学習問題④	情報の収集			%
2		学習問題⑤	情報の収集			%
		学習問題⑥	情報の収集			%
		学習問題⑦	情報の収集			%
3		学習問題⑧	情報の収集			%
		学習問題⑨	情報の収集			%
		学習問題⑩	情報の収集			%

毎時間の振り返りの場面で、本時に分かったことだけでなく、どのように学習を進めたのか（情報活用）を記入する欄を設けている。生徒は、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の中から、特に活用したものを選択し、どのように活用ができたかを記述する。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 公開授業の運営をクラウドで行う

公開授業の受付など

R6 東中学校授業研究会参加確認

本日は、遠方より公開授業にお越しいただきありがとうございます。
Formに受付をさせていただきます。
※所属、授業時間などの入力をお願いします。

本日の研究発表へのアンケートにご協力ください。

5分程度で終わりますので、お帰りの際にご記入いただけますと幸いです。
ご不明な点は、本校職員へお声がけください。

アンケートを印刷する

*必須の欄です

名前*

回答を入力

メール*

☐ 返信に表示するメールアドレスとして

を記録する

お名前*

回答を入力

部署科*

回答を入力

学校名（〇〇市立〇〇中学校）や職名*

回答を入力

授業研究会アンケート

本日はお集まりいただきありがとうございます。
本校の研究発表のために、アンケートにご協力をお願いします。

アンケートを印刷する

お名前*

回答を入力

部署科*

回答を入力

学校名や職名*

回答を入力

授業を体験された感想

回答を入力

研究会を体験された感想

回答を入力

※調査結果は「匿名」で集計させていただきます。

令和6年度は、計12回、22クラスの授業公開を行っている。参加者の掌握の負担を軽減するために、申し込み、受付、アンケートをすべてformsで行った。

公開授業の一覧をスプレッドシートで作成し、指導案のURLを貼り付けるだけでなく、生徒の振り返りシートや追究シートなどの資料も参加者が閲覧できるようにしたり、これまでの研究の経緯についても閲覧できるようにしたりした。これにより、無理なく授業公開運営の準備が進められた。

R6 長野県須坂市立東中学校 公開授業 授業構想カード 生徒振り返りシート一覧表

公開当日は、授業に関する資料を配付しません。各自でダウンロードをしてご持参ください。
本校の授業研究会は、本校職員の研修が目的です。参観される先生はご自由に見学してください。

今年度の研究について

昨年度までの本校の取り組み
学びの改革バイオニア実践発表資料

1学期の取り組み

時間割	1校時：8:40～	2校時：9:40～	3校時：10:45～	4校時：11:45～	5校時：13:35～	6校時：14:35～			
授業構想カード（本校指導案）は、授業1週間前をめどにアップします。									
月日（曜日）	授業時間	研究会	教科	学年	授業構想カード	振り返りシート	その他		
7月8日（月）	2校時	4校時	社会科	1学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
8日（月）	3校時	4校時	社会科	2学年	感想カード	振り返りシート②	資料①	資料②	資料③
7月10日（水）	5校時	14:35～ 15:20	美術科	3学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
10日（水）	5校時	14:35～ 15:20	家庭科	2学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
10日（水）	5校時	研究会なし	社会科	1学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	7月8日参照
7月17日（水）	3校時	4校時	国語科	3学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
9月5日（水）	3校時	4校時	特設教育	3学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
9月19日（水）	2校時	4校時	美術科	3学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
19日（水）	3校時	4校時	美術科	2学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
10月8日（火）	5校時	14:35～ 15:25	社会科	1学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
10月29日（火）	5校時	14:35～ 15:25	体育科	3学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
10月30日（水）	5校時	13:35～ 14:20	技術科	2学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
30日（水）	5校時	14:35～ 15:25	音楽科	2学年	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
30日（水）	5校時	研究会なし	体育科	3年生	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③
30日（水）	5校時	研究会なし	社会科	1年生	感想カード	振り返りシート	資料①	資料②	資料③

リーディングDXスクール事業【実践事例】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 公開授業の運営をクラウドで行う

授業研究会

7月8日（月）社会科：校内職員
2校時

授業における生徒の姿から

多くの先生方に見られて
いる中、少し驚いたと
思った生徒も居た
が、その中でも
驚かされず授業
を楽しんでいる
生徒も居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

ICTの活用について（個別・協働的）

コースに決められていること
で自分から進んで進
んでいる生徒も居た。
先生の指示に従って
進んでいる生徒も
居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

単元展開について

単元として大まかな流れ
があったと思うので、
それを踏まえて授業
の進め方はどうなる
のか、と疑問に思
いました。

その他

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

先生は授業の進め方を
示しているが、生徒
は自分のペースで
進んでいる。先生
の指示に従って
進んでいる生徒
も居た。

講演会



R6 須坂市立東中学校公開授業 外部

169人のメンバー・限定公開

チャット 共有中 ToDo リスト

10月30日, 15:43
自立した学習者になれているのか。

東中の生徒はどうだった？

10月30日, 15:43
自由進度学習に効果はあるのか？と言われるがまず検証から。

10月30日, 15:43
先生は頼もしかったのか、頼もしくなかったのか。

10月30日, 15:46
自立の定義

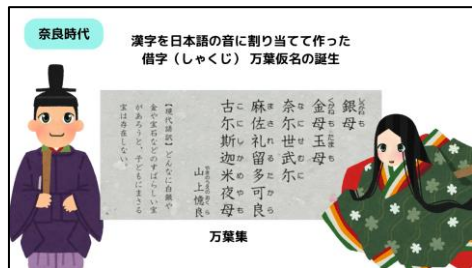
全国学調と同じ質問をしてみるのはいかがでしょうか。

10月30日, 15:47

まとめと須坂市立東中学校への期待

- 単元内自由進度学習の質の向上のために
 - 動画でさらにわかりやすい教材
 - 手引きの質を上げる
 - コンピュータを活用することで得られる効果
 - 早さと量
 - 子ども1人1人をさらに支援するには
 - 見取り、指導案等の工夫
- 単元内自由進度学習の効果について
 - 単元、テストと自由進度学習の関係は？

授業研究会では、デジタルホワイトボードを活用し、校内職員と参加者が授業の感想などを記入した。また、公開授業用のchatを開設し、講演会での講師の先生のお話を打ち込んだ入り、授業の様子を打ち込んだりしている。どちらもこれまでの軌跡を辿るポートフォリオとしての役割も果たしている。

[illegible]

【GIGA×情活能力】 情報活用能力を意識した単元づくり

＜考察＞

③整理・分析

教師が用意した難易度の異なる追究（求）シートを、生徒が自分の力に合わせ選択する。シート上に収集した情報を比較、関連させるなど、教科の見方・考え方を働かせながら構造化したり、シートに書き出していく。さらにシートから明らかになったことを、振り返りシートに分かったこととして記入していく。GIGA環境下で整理・分析をすることで、構造化する際に用いる線や矢印、枠などの図形を容易に用いることができるだけでなく、追究に必要な個人によって異なる数値などを関数を用いてデータ処理することも可能となった。

④まとめ・表現

パフォーマンス課題や単元の学習問題に関する個人の考えをシートに記述したり、出来上がった作品を撮影しクラウド上に提出したりする。その後、記述した内容や作品を活用し、自分の追究（求）したことと比較しながら、友と意見交換を行う。まとめや作品がクラウド上にあることで、友との意見交換の際には、自分の端末から相手の学習成果を見ることができるようになり、新たな気付きを即座に自分の考えに反映できるようになった。

③整理・分析

Summary
次の文は本文をまとめたものです。本文を読んで、適する語句を日本語で書き、要約文を完成させなさい。

1950年代、黒人を差別する（ ）がありました。例えば、彼らが使えないトイレがありました。彼らが使えない（ ）がありました。彼らが使えないバス停の横道がありました。これらの法律は（ ）でした。それらは人々を苦しめました。マーティン・ルーサー・キング・ジュニアはロザ・パークスが（ ）と聞きました。彼は言いました。「もうこれ以上我慢できない。（ ）を起そう。誰もが、どのバスのどの席でも座れる（ ）をもっている。私たちは決して（ ）。」

【語彙】
movement were laws drinking fountains fair was give
upset unfair right left gave restrooms worry

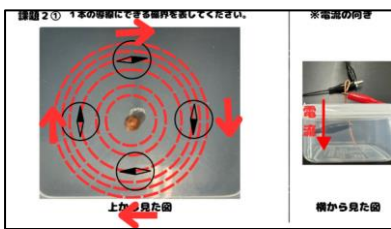
Summary
次の文は本文をまとめたものです。適する語句を下の語彙群より選んで、要約文を完成させなさい。

In 1955, they have () that segregates black people. For example, there were restrooms they could not use. There were () () they could not use. There were bus seats they could not use. These laws were (). They () many people. Martin Luther King, Jr. heard that Rosa Parks () arrested. He said, "We cannot stand it anymore. Let's start a (). Everyone has a () to take any seat on any bus. We shall never () up."

【語彙群】
movement were laws drinking fountains fair was give
upset unfair right left gave restrooms worry

Summary
次の文は本文をまとめたものです。適する語句を補って、要約文を完成させなさい。

In 1955, they have () that segregates black people. For example, there were restrooms they could not use. There were () () they could not use. There were bus seats they could not use. These laws were (). They () many people. Martin Luther King, Jr. heard that Rosa Parks () arrested. He said, "We cannot stand it anymore. Let's start a (). Everyone has a () to take any seat on any bus. We shall never () up."



④まとめ・表現

電気について調べよう
3日連続で11月11日はどうなっているのだろうか
安全に使うための技術の工夫

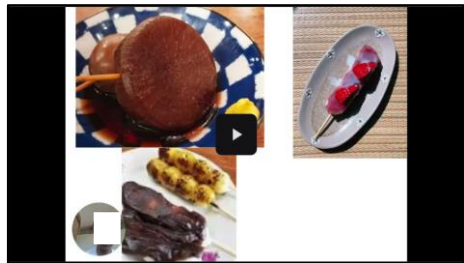
電気による被害
雷電
火災
感電
中絶に危険を及ぼす
火災を引き起こす

対策
雷電
火災
感電
中絶に危険を及ぼす
火災を引き起こす

対策
雷電
火災
感電
中絶に危険を及ぼす
火災を引き起こす

問題
四角形ABCDが平行四辺形で点Fが線分BEの中点であるとき、AB=GEであることを証明しなさい

解答例
△ABFと△GEFにおいて
①AB=GE (平行四辺形の対辺は等しい)
②BF=EF (点Fが線分BEの中点)
③∠ABF=∠GEF (平行四辺形の対角は等しい)
④∠BAF=∠EGF (平行四辺形の対角は等しい)
⑤∠AFB=∠GEF (対頂角は等しい)
⑥△ABF≌△GEF (2角1辺の合同条件)
⑦AB=GE (合同な三角形の対応する辺は等しい)



Hello, Maree. I'm Ishibashi Yuzuna at Azuma Junior High School in Japan. I'll answer your question, "Tell me a good sightseeing spot in Nagano?" I know a good place. First, you can go to Zenkoji temple. It is in Nagano city. Zenkoji temple has many shops. You can buy amulets. Second, you can go to Kamikochi. It is in Matsumoto city. You can enjoy hiking in Kamikochi. You can also see nature. I'm sure you will have a good time. Thank you.

Ishibashi Yuzuna

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 個別支援の在り方

<考察>

①個別の支援シート作成

ICTを活用した学びの複線化が進むほど、教師が追究中の生徒の実態をつかむことが難しくなっていくと感じている。そこで全教科で個別の支援シートを作成し、教師が支援の必要な生徒を重点的に支援できる環境をつくるようにした。

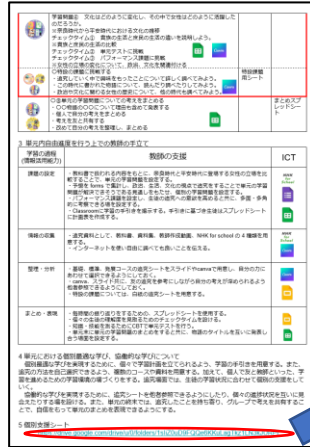
②追究途中の生徒への支援

追究途中のシートや振り返りシートなどがクラウド上で管理されていることで、教師は授業中授業外で生徒の追究の様子を閲覧することができる。これにより、生徒にコメントを送ったり、次の授業の支援計画を立てることが容易となった。

③知識・技能の定着を把握

生徒に学習を委ねることで、一斉で知識・技能の理解を確認することが難しくなっている。そこで、生徒自身のタイミングで知識・技能の理解を確認できるよう、CBTテストを作成した。テストは合格できるまで何度も挑戦できるようになっている。

①個別の支援シート作成



個別	協働	支援	その他
3	3	2	特に 配慮 したい 点
4	3	4	
4	4	4	
3	3	3	
1	1	5	
5	4	2	
5	5	1	
3	4	3	
5	4	4	
2	2	5	
3	4	3	
2	3	5	特に 配慮 したい 点
2	2	5	
1	2	5	
3	4	3	



全教科で個別支援を充実させるための支援シートを作成。個別での学習に取り組む姿勢、協働的な学びに取り組む姿勢、個別支援を必要とするかを教科担任が5段階に分けた。これにより、教師が指導に当たる際に、どの生徒から支援をすれば良いか、協働を促す際に誰から声掛けをすればよいのかを判断することができるようになった。また、教科によって生徒の実態も異なってくる。各教科の支援シートを比較することで生徒の様子を把握する役割も担うことが分かってきた。

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 個別支援の在り方

② 追究途中の生徒への支援

『最後の晩餐』を「カッコいい」と思わせる2つの要因を説明しよう。

解剖学、遠近法、明暗法などの科学を駆使してそれまで誰も描かなかった絵を生み出し、レオナルドが究めた絵画の科学と、そのあらゆる可能性が目まぐるしく変わるところ。

修復されて絵の全体が見えるようになり、レオナルドが絵画科学を駆使して表現しようとしたものがよく見えているところ。

11:56 12月4日

教科書の「カッコいい」という言葉がでてくることに注目して説明してみよう！

12:13 12月4日

OK！

まとめ

3. 片付けのこと

初めて、20人分のお皿を1つずつ洗うのが大変だった。まず、水で流したらスポンジに泡を付けて大きいなべをきれいに洗うのが大変だった。台ふきできれいにふくことがうまくいった。

20人分のお皿を洗ったのをふきんできれいにふけて元の場所に戻すことがうまくいった。

20人分のお皿を洗うのが大変だった。

どう大変だったかな？
うまくいったこと、うまくいかなかったこと、こうすれば良かったと思うことなど
どうでしょう？

生徒がクラウド上に提出した追究シートに教師が直接コメントを入力していく。

③ 知識・技能の定着を把握

住生活単元テスト

・7月8日

100点

時間は15分です。記述問題は後ほど加算して返却します。

R6 2年生家庭科「住生活」単...
Google フォーム

東北地方

テストを受ける前に！！

- 教科書や追究シートなどで事前にテスト勉強をしよう
- テスト中は周囲の人と話さない！話が聞けない！
- 教科書などを見ながら、問題は解かない！

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

名前 *

性別 *

学年 *

基本1 (1)②

0ポイント

確認テスト2

教科書p159「図形の移動」が終了したら、取り組もう。

アカウントを切り替える

* 必須の質問です

メール *

☐ 返信に表示するメールアドレスとして

を記録する

問1

ある図形を、形と大きさを変えずに、他の位置に移すことを何というか？

1ポイント

☐ ① 平行移動

☐ ② 回転移動

☐ ③ 点対称移動

☐ ④ 対称移動

☐ ⑤ 移動

個人のタイミングで確認テストに挑戦。何度も挑戦できる。

リーディングDXスクール事業【GIGA×教科】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【GIGA×〇・〇〇】教科横断的な学びの実現（美術科 × 国語科）

<考察>

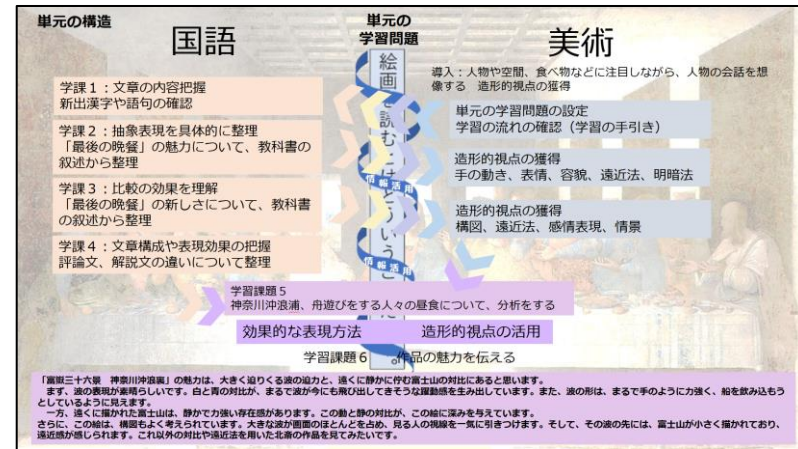
教科の相互間の関連を図り、系統的、発展的な学習を実現する目的で、美術科、国語科の教科横断的な授業を実施した。

2 学年、美術科の鑑賞の単元と国語科の評論文『君は「最後の晩餐」を知っているか』、解説文『「最後の晩餐」の新しさ』との間で共通する「絵画」を切り口として、単元の学習問題を「絵画を読むとはどういうことだろうか。」とし、追究を行った。

国語では、言葉による見方・考え方を働かせながら、文章の構成や表現効果などについての力を身に付ける一方で、美術では、造形的な見方・考え方を働かせながら、複数の造形的視点を獲得していく。それらの力を統合させて、葛飾北斎「神奈川冲浪裏」とルノワール「舟遊びをする人々の昼食」のうち一つを選択し、作品の魅力について、造形的視点で分析し、効果的な表現方法を用いて文章で説明していく授業を展開した。

学習のまとめとして、A生は「ただ絵画を鑑賞するだけでなく、作品が作られた時代背景や、その作品に用いられている造形的な視点（遠近法、構図・構成、動き、色彩、光）などに注目して作品を鑑賞することだと思う。また、そこから作品に描かれている人物の様子や心情を読み取り、作者が表現しようとした作品の本質をつかむことだと思う。」と、国語、美術の学びを生かしながら問いの解決に向かおうとする姿が見られた。

単元の構造



単元の構造と追究シート、資料との関連



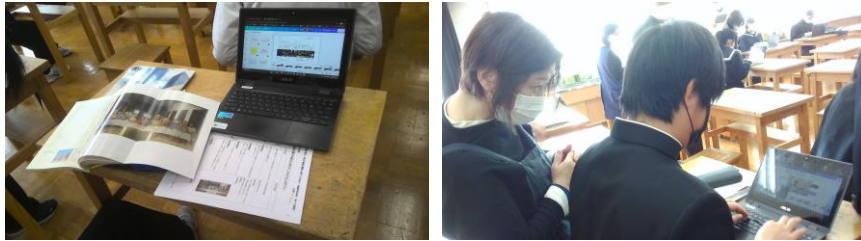
リーディングDXスクール事業【GIGA×教科】

須坂市立東中学校（長野県）【指定校】

【GIGA×〇・〇〇】教科横断的な学びの実現（美術科 × 国語科）

学びに向かう生徒の姿

美術の学びを生かした整理・分析



絵画を読む ～君は『舟遊びをする人々の昼食』を知っているか～

作品名：舟遊びの人々の昼食
製作年：1881年
サイズ：130 x 173 cm
媒体：油彩 キャンバス

ルノワールの筆となる
アリーヌ・シャリゴ
は、最も早くで手帳と
遊んでいる

テーブルの上には果物
とワインが置かれている



テラスでくつろぐルノワールの友人
らを描いている

片側には人物でにぎわ
っている
「瞬間・瞬間」

ルノワールはよく自分の絵に友人を
登場させて

『舟遊びをする人々の昼食』 ピエール・オーギュスト・ルノワール

絵画を読む

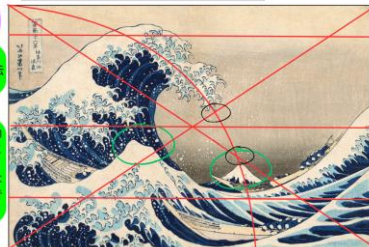
富嶽三十六景 『神奈川沖浪裏』 葛飾北斎

三ツツワの法

北斎独自の遠近法

画面の下から3分の1で
地平線を引く。これにより視座が高くなるのでより雄大な
景色を表現することができ
る

無限の距離感と
スケールを表現
できる

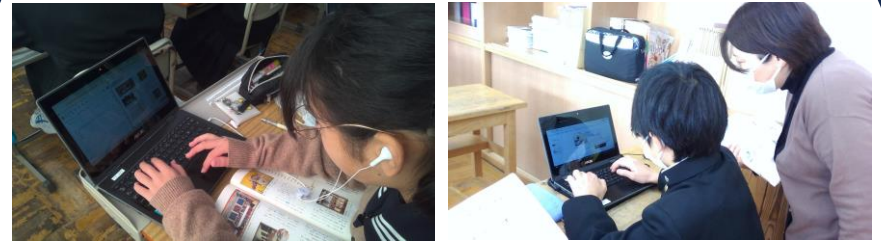


富士山が2つある
ように見える

絵の対角線を引きたその
長さを半径としてコン
パスで円を描く。
対角線と円が交わる2点
上の部分を波の頂上、
下の部分を富士山の頂
上とする

視線が波から富士山へと誘
導されるため富士山を飲み
込もうとする波の動きがリ
アルに感じられる

国語の学びを生かしたまとめ



『舟遊びをする人々の昼食』
ピエール・オーギュスト・ルノワール



参考資料
<http://oati>

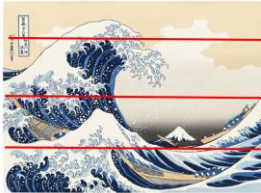
f-the-b

【人物や色彩に注目】『舟遊びをする人々の昼食』の魅力は、描かれている声がかちまて聞こえてくるようなところと色彩やかな色彩である。
ルノワールはフランス・シャトワのセーヌ川沿いにあるレストラン「メゾン・フルネーズ」のバルコニーでくつろぐルノワールの友人たちを描いているようだ。
ルノワールは、この作品を通して、印象派の代表的特徴である暖かな光や色彩の変化を捉える技法を巧みに表現した。
また、絵画に描かれた人物たちの自然でリラックスした雰囲気は、19世紀後半のフランスの上流階級の作家や社交場を反映している。

このリラックスして、楽しそうに会話をしている姿は見ている人々を癒しや癒やかな気持ちにさせてくれる。
テーブルクロスや、テーブルの上のワイン瓶やグラスには、最も強く光が当たる部分に明るい絵具をそのまま置く印象派の技法が用いられている。また、ルノワールは、微妙に移り変わる光の効果を色で描きとめようとしており、なかでも白の描き方が秀逸だ。
普通の人間の目では見えないような微妙な色の変化を、青や赤、黄といった色を使って見事に描いている。

まるで、その世界に入っているような、そんな一枚である。

『富嶽三十六景 神奈川沖浪裏』
葛飾北斎



参考資料

より抜粋

【構図に注目】

「富嶽三十六景」の魅力はカッコ良さである。

葛飾北斎は独自の遠近法三ツツワの法を確立させていた。これは画面の下から地平線を3分の1で引くことでこれによりより雄大な絵を描くことができる。

また、この絵の対角線を結び線の長さを半径としてコンパスで円を書いている。そして、対角線と円の交差点を波の先端と富士山の頂上になっている。これにより富士山を飲み込もうとする波の動きがよりリアルに感じられる。

つまりこの絵は富士山を小さく書いたにもかかわらず周りの数学的構成で強調させるカッコいい絵である。